

ナース通信



第1回

令和7年8月10日号

内定者の皆さん、埼玉県立病院機構看護師採用選考合格おめでとうございます！

「ナース通信」では、内定者に向けて埼玉県立病院機構のホームページ上に埼玉県立病院の情報を掲載します。これから皆さんが勤務する埼玉県立病院について、少しでも多くのことを知っていただけるように、4病院のニュースやイベント、研修などについて毎月1回掲載していきますので、楽しみにしてください。

第1回は、埼玉県立病院機構本部についてご紹介します。



埼玉県立病院機構本部について

埼玉県立病院機構は、令和3年4月に地方独立行政法人法に基づき、埼玉県が出資して設立した法人です。それぞれ専門性の高い4つの県立病院を運営し、県民の皆様のがんや脳疾患、心疾患、救急、小児、精神など高度専門医療、政策医療を提供しています。機構本部の主な業務は、各病院が行う経営企画・人事管理・医療材料の共同購入や施設整備などを統括することです。

岩中理事長をはじめとする役員及び職員が4病院を支える役割を担っています。

その中でも総務・研修・システム担当は、看護師の採用や、新規採用者から看護管理者までのキャリア

別の研修の企画、運営、看護管理者の会議の運営に関することを行っています。研修は、4病院の看護師がオンラインで受講するものや、研修施設に各病院から参加者が集まり、合同で受講するものもあります。皆さんも入職してすぐに、機構本部主催の新規採用者研修を受けていただくことになります。内容は、「県立病院機構のサービス」「看護職員としての心構え」「看護師にとって必要な法的知識」などです。



今後についてお伝えすること

7月から8月にかけて、病院機構本部では皆さんに意向聴取を行います。この結果を踏まえて、12月頃に配属病院を決定する予定です。配属病院の決定後に、副病院長兼看護部長と面談を行います。改めてこれらについてはご連絡させていただきます。どの病院、部署になっても、先輩看護師達は、皆さんと一緒に看護できる日を楽しみに待っています。ナース通信を見て何か気になることがあればお気軽に連絡してください。

お問い合わせ先：a5970-11@saitama-pho.jp

